

JOUEN

夏号
Vol 23

2022 7月 JULY 伝燈院赤坂浄苑

新たな出会い、新たな体験、新たな発見
伝燈院と皆様をつなぐ「JOUEN」です

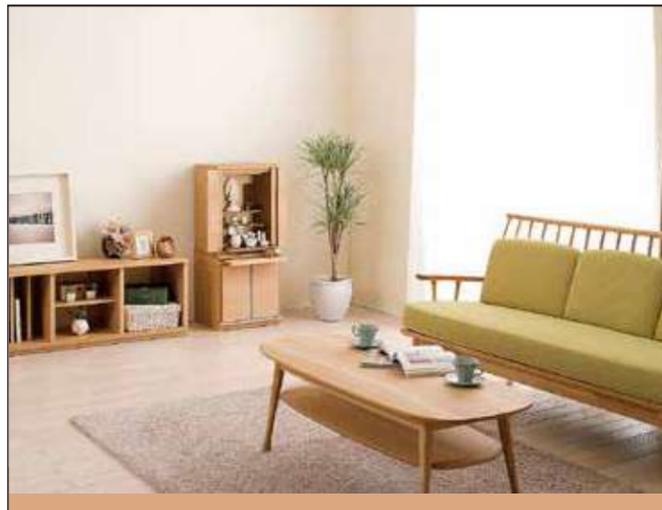
JOUEN

令和四年七月一日発行

伝燈院赤坂浄苑

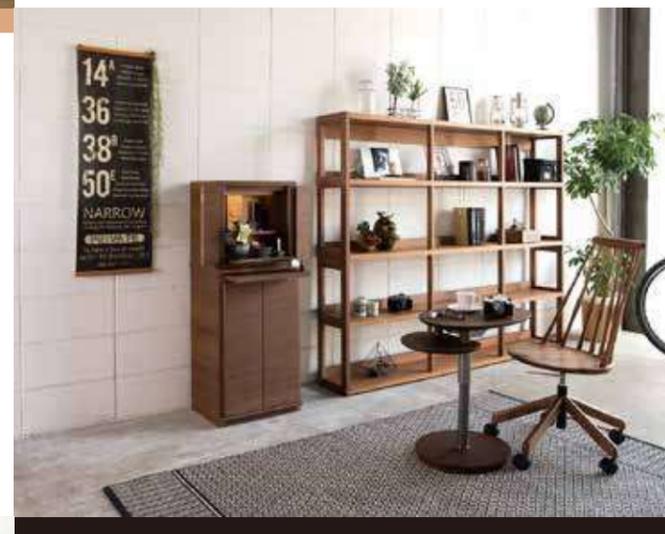
東京都港区赤坂4-2-32

TEL: 03-3568-1853

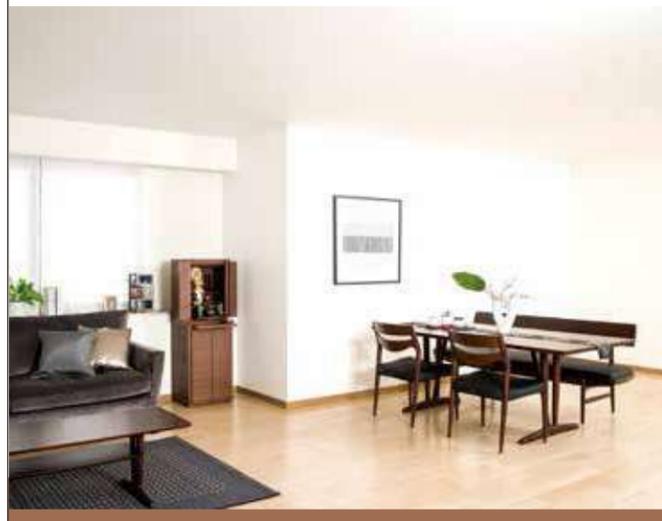


はせがわ
つなぎます。心と、いのちと、人。

LIVE-ing
はせがわ
リビング・コレクション



ともに生きる。
いつも近くで。



大切な人を近くに感じて暮らすために、
はせがわが国内の家具専門メーカーと
ともに作り上げた仏壇コレクションです。



HK Shelflex
エイチケイ シェルフレックス

はせがわ
karimoku

GOOD DESIGN AWARD
2017年度受賞



つのだ けんりゅう
角田 賢隆 副住職
ご挨拶

ご契約者様インタビュー

終活特集 第1回 在宅での老後の過ごし方

リビングでもできるお盆のお飾り

赤坂浄苑 イベント報告

『万灯会』『夕涼み』開催のお知らせ

伝燈院 赤坂浄苑 行事予定



CONTENTS

01P 伝燈院赤坂浄苑
副住職 角田賢隆 ご挨拶

03P ご契約者様インタビュー
穏やかな空間や人の温もり
深い優しさを感じています



05P 終活特集 第1回 在宅での老後の過ごし方
活かして暮らそう「地域包括ケアシステム」

06P リビングでもできるお盆のお飾り
お仏壇のはせがわスタッフに聞きました。

07P 赤坂浄苑 イベント報告

09P 『万灯会』『夕涼み』開催のお知らせ

10P 伝燈院 赤坂浄苑 行事予定

伝燈院赤坂浄苑 副住職 角田賢隆 日本のお盆

赤坂浄苑では「お盆」の合同法要を七月に勤修いたしておりますが、全国的に見ますと企業が特別に休業を定め、帰省ラッシュが起る八月の「お盆」のほうが一般的です。

「お盆」とは諸説ありますが、もともと「神道」にあつた一年を半分に分け（もしくは今の一年を二年ととらえる）、その節目に「大祓」という浄化儀式を行い、その後先祖の御霊をお迎えする御霊祭を行ってまいりました。そのそれぞれを「お盆」「正月」としたのが始まりとされております。ですから節目に「感謝」を伝えるため、年末の次の月である一月が「正月」・上半期の次の月である七月が「お盆」となるわけです。成り立ちで言えばお盆は七月なのですが、当時は月の満ち欠けを基準とする「太陽太陰暦」（二年を約三五四日とし閏月で調整）が使用されておりましたので、現在の「太陽暦」とはずれが生じます。令和四年で言えば、正月の旧暦一月一日は現在の二月十二日。お盆の中日である旧暦七月十五日は現在の八月二十二日になります。

日本ではお正月を旧暦で迎える文化はありませんので、お盆も新暦の半年で区切った次の月である七月に行うほうがよろしいかと思うのですが、そうならなかったところには稲作文化が大きく影響しているものと推測されます。八月（旧暦の七月）は稲穂が実り始める時期であり、先祖に対する「感謝」を表す行事としては、実りの有る無しは大変重要だったと思えますし、夏のひと月は植物の成長がより顕著です。作物を相手に暮らしてきた民族にとって、実りの多い「お盆」だけは肌で感じる従来の感覚（季節感）との違いから、新暦を受け入れることが出来なかったのかもしれない。

「盆」の文字の成り立ちは器に盛りつけた供物を表したものです。守ってくださる神さま（ご先祖さま）に供えた供物から、供養する行為自体が「お盆」になったとされており、文字としては日本固有の意味を持ちます。その神道の「お盆」に仏教の「盂蘭盆」、新暦・旧暦と土着の風習が混ざり合い、現代の「お盆」となっておりますが、もともとは神道の流れからくる日本の「祖霊信仰」（先祖とのつながりを大切にする信仰）が大きく影響しております。

仏教でいう「盂蘭盆」とは、簡単に説明すると他者への施しがより大きくなり自分に戻ってくるという教えです。「神道」は経典が無いため教えない宗教だと感じがちですが、大前提としてすべてのものに神が宿り、その恵みにより私たちは生かされている。「感謝し、自身を慎み、今を大切に生きる」という考えが根底にある宗教です。

その具体的な生き方をわかりやすく示しているのが「仏教」であり、神道のそうした土台のうえにうまく融合したのが現在の「日本仏教」であると考えます。

仏教用語である「ありがとう」（有る事難し）。ありえないことが起こったと感謝を表す言葉にあるように、日本人の本質は「感謝」でございます。神も仏もお参りの基本は「感謝」でございます。大変な世の中でございますが他者への「感謝」は必ず自分に返ってまいります。そしてそれが生きる活力となります。感謝の心を大切に精いっぱい生きていただけますと大変ありがたいと存じます。

お盆



角田賢隆 拝

穏やかな
空間や人の温もりに
深い優しさを
感じています



赤坂浄苑ご契約者様の素顔や暮らし方をリラックスした雰囲気の中で語っていただくこのコーナー。今回は戒名授与式などにも参加され、赤坂浄苑に親しみを感じていただいている田村一美様にご登場いただきました。

すべてが希望通りだった赤坂浄苑

赤坂浄苑をお選びになった理由は何でしょうか。

若いときは樹木葬に憧れ、埼玉の山深い場所にお墓を購入していたのですが実際に主人が亡くなった際は私も高齢になり、お参りに行くことが難しく思われました。また子どもたちからも都内のほうが良いと言われたため、都内にある墓苑を探すことになったのです。

でも何軒か、現地に足を運びましたが思ったようなお墓が見つかりませんでした。そういった中で娘がインターネットで見つけたのが赤坂浄苑でした。

早速、娘と2人で見学に行ったのですが建物の洗練された雰囲気やスタッフの温かい人柄、赤坂見附の駅

からの近さや価格などもすべて希望通りでした。その上、管理するお寺様が田村家と同じ曹洞宗であり、親近感も持てたのです。見学後すぐに契約を済ませ、スタッフの皆さんとご相談し、四十九日の法要を兼ねた納骨式を無事に執り行うことができました。

生きる力を得た素晴らしい戒名

赤坂浄苑では2021年に戒名授与式にも参加されています。その理由を教えてください。

2年前に体調を崩し、また年齢的なことも考え、自分自身の葬儀について赤坂浄苑に相談していましたし、戒名についても考えるようになっていました。その中で主人の七回忌を迎え、そこで生前戒名について問い合わせたところ、たまたま近いうちに戒名授与式が行われるので参加してはどうでしょうかと勧められたのです。スタッフの方を全面的に信頼していたこともあり、迷うことなく参加いたしました。そこでもいただいたのが「花徳美麗大姉」という素晴らしい戒名だったので。私



赤坂浄苑との出会い。そこには人それぞれに物語があります。ご自身の生き方やご家族への思い、そして故人様への思い出など、ぜひ JOUEN でお聞かせください。ご登場いただいた方には季節のお菓子を贈呈致します。お気軽にご連絡ください▶ 0120-985-418

が花に対して深いこだわりを持っていたこともその文字に注がれ、大変に感動いたしました。そしてこの名前にふさわしい人物になろうと心を決めたときに生きる力が湧き、体調の悪い最中でしたが元気になると思うようになったのです。おかげ様であの頃は健康状態も回復いたしました。

たくさんさんの優しさが溢れた墓苑

花に対して深い想いをお持ちになのは、なぜでしょうか。

私は幼年時代を樺太で過ごしました。小高い丘にはユリやナデシコ、オタマキの花、海辺の畑にはジャガイモ畑の白や紫の花が一面に咲いていました。その後ロシア軍の侵略から必死で逃げた体験が重なったからでしょうか。どこかで平和な花たちの風景が忘れられず、私自身の葬儀についても花の希望などを細か



くお話させていただきました。

ご自身にとってお墓とはどのようなものでしょうか。また赤坂浄苑はそのような場所になつていてでしょうか。

赤坂浄苑に来ると人を迎える優しさを感じます。その意味で私にとってお墓とは、優しさが集まる場所のように思っています。

私は、地元地域で民生委員をやらせていただいた経験がありました。お話をいただいたときはまったく自分には適していないと辞退させていた

だいたのですが、強く推されてお受けしたのです。そして2期にわたり務めさせていただく中、その職務の尊さに大変に心を打たれ、これこそが私の天職だと思えました。また支援させていただいた方から大変に感謝され、人に優しさで尽くすことの大切さを学ぶことができました。

そのため、人に対する温もりはその優しさにあることについて深く考えるようになっていたのです。赤坂浄苑は、心を穏やかにさせてくれる空間で花など用意せず手ぶらで来られる施設、そしてスタッフの皆さまとのふれあいや戒名の件をはじめ、葬儀の相談などここに来るたびに優しさを感じています。

2人の子供たちが、健康で色々なことに興味を持ち、日々懸命に生きている姿を見て、親として誇らしく思えます。自分を今、幸せに思っています。また、長女は「自分

も赤坂浄苑に」とも言っております。私達にとって「赤坂浄苑は第2の館（やかた・家）」と思っております。

本日はありがとうございました。

インタビューを終えて

和服の似合う田村さん。お茶や油絵、編み物など優雅な趣味に彩られた美しい日々と人に対する優しさを大切にされる生き方への想いが伝わってくるようなインタビューでした。



田村一美様

お仏壇のはせがわスタッフに聞きました。 リビングでもできるお盆のお飾り



お仏壇のはせがわ 高村美和子
お仏壇のはせがわ 金田智英

マンションなどの仏間がないお住まいでも場所を取らず、しかも我が家らしくお盆のお飾りができる方法をお仏壇のはせがわの金田智英スタッフ、世田谷店の高村美和子スタッフにお聞きました。



大切なのは、ご家族が気持ち良く仏様をお迎えすること

—お盆でお飾りをする意義や心構えを教えてください。

金田：仏様が一年に一度帰ってくるとされているのがお盆です。そこで清々しくお迎えできるようにお供えしたり、お盆のお飾りをしたりします。またその際はご家族や親戚が集まって和やかに懇談をすることも仏様のご供養になるのではないかと思います。

高村：もちろん今は新型コロナウイルスの感染状況に合わせて対応することが大事になりますが、こういうときに集い合えたとお戻りになった方もきっとご安心されるのではないのでしょうか。

—マンションで暮らす方が増え、仏間をお持ちでないご家族も多いと思います。どのようなお盆のお飾りをお勧めしていますか。

金田：伝統的なお盆飾りができない場合は片側にお盆の飾りや提灯を置く方も多そうですね。またカウンターなどの上にお仏壇を置いてある場合は、一緒に付随したお盆飾りを置く方もおられますので、そのような例もお話しています。

我が家らしくお盆を過ごせる多彩なお飾りをご用意

—お盆飾りにはたくさんの種類がありますが何から選べば良いのでしょうか。

高村：仏様が帰ってくる際の目印になるのが提灯ですので、ぜひ飾っていただきたいと思います。対が難しければ片方で良いので明るい飾りのものを置かれたらいかがでしょうか。今は置きやすいコンパクトでリビングに合うものが出ています。柄なども豊富にありますので自分たちに合ったものを選んでいただくようにしています。また亡くなられて初めてお盆をお迎えする方には、通常の柄付ではなく自提灯をご用意していただくようにご案内しています。

—世田谷店でお客様がよく購入されるお盆飾りにはどのようなものがありますか。

金田：仏様にお供えする「精進料理セット」を購入される方がよくいらっしゃいます。汁物、和え物、漬物、煮物がフリーズドライになっています。水を加えて電子レンジで温めるだけです。料理が苦手な方も簡単にできます。

高村：仏様の乗り物となるナスやキュウリでできた「牛馬飾り」は、ちりめんを素材にした可愛いらしい商品も人気があります。送り火・迎え火を焚く際に使用する「おがら」もよくお求めになります。

—これからお盆のお飾りをご検討される方にメッセージをお願いします。

金田：以前はおじいちゃんやおばあちゃんなどお盆のお飾りについて教えてくれる方が身近にいましたが、時代は変わっています。しかし大切な人を偲ぶ心は変わっていないと信じます。些細なことでも結構ですのでお盆のことでご相談があれば、お近くのはせがわのお店へお気軽にお立ち寄りください。

—本日はありがとうございました。

お仏壇のはせがわ世田谷店
東京都世田谷区世田谷3丁目1-8
通話無料 0120-734-194

店舗情報は
右記より
ご確認ください



終活特集 第1回

在宅での老後の過ごし方 活かして暮らそう「地域包括ケアシステム」



こんにちは。

株式会社孝行舎「こうこう倶楽部」事務局長の狩野です。

赤坂浄苑「終活勉強会」や浄苑便りでは、相続手続きや遺言などの情報提供をさせて頂いておりますが、今回は終活の中でも「介護」「医療」といった分野を取り上げたいと思います。最近では特に「在宅医療」という言葉を聞くことが多くなってきているのではないのでしょうか。弊社では終活の一環としてまして訪問看護ステーションを事業運営しております。

訪問看護はご自宅に訪問して看護を行うサービスです。私も沢山の利用者様とご家族様とお会いする中、自宅で過ごせて良かったよという声を頂いております。

しかし、突然、しかも初めて自宅で介護が始まるとご家族もご自身も対応に困ってしまう事もあります。

今回は、在宅で生活していく時にはどのようなサービスがあるのか、どのような仕組みなのかをお伝えしたいと思っております。

～地域包括ケアシステム～

地域包括ケアシステムとは、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう国が各地域に設置した包括的な支援・サービス提供体制の事です。

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるシステムです。

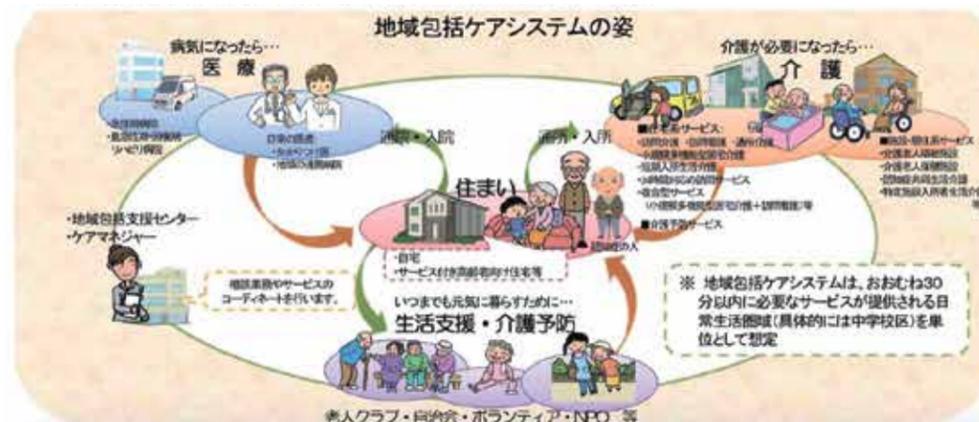
地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく必要があります。

地域包括ケアシステムは介護や医療を利用する利用者が中心であり、住み慣れた自宅で長く生活ができるよう設計されており、自宅に訪問するサービスが多い事が特徴です。

ケアマネ、訪問診療、訪問看護、訪問介護といった医療や介護の専門家のご自宅の間取りやご自身のお体の状況、ご家族の支援等の生活環境を踏まえて、必要なサービスを必要な分、必要な時に、必要な人がサービスを提供するプランを立ててくれます。

しかし、生活環境は一定ではなく一時は良くて何かなの変化で一変してしまう事もあります。何が正解という事ではなく、まずはご自身でもそれぞれのサービス内容や制度を知っていただく事が活用の第一歩になると思います。

次回以降は、在宅での医療、看護、介護についてどのようなサービスなのかをお伝えしていきます。



※出典：平成28年3月 地域包括ケア研究会報告書より（厚生労働省サイト内）

次回

在宅での医療、看護、介護についてどのようなサービスなのかをお伝えしていきます。

お問い合わせ



赤坂浄苑提携葬儀社

株式会社 孝行舎

24時間365日受付

0120-81-5548

はい、こうこうしゃ

映像で見る ▶
赤坂浄苑での
お葬式



イベントを通じて、新たな楽しみを発見しました!

感染対策に注意しながら様々なイベントを再開しました。

緊急事態宣言などが解除となり、多くの方が新型コロナウイルスに注意しながら、外出を楽しむようになりました。赤坂浄苑も感染対策を徹底しながら、様々なイベントを再開しました。

イベント 01 4月1日 戒名授与式

厳粛な中に和やかさが溢れた
仏門への入門式

ご契約者様、またはそのご家族様を対象にした「戒名授与式」を4月1日に開催しました。「読経」「坐禅」「写経」を僧侶と共に進めていただき、最後に「戒名授与式」にて当院住職より「ご戒名」をお授けいたしました。仏門への入門式となるこの儀式は、厳粛な中にも和やかな雰囲気が溢れ、参加された皆様の表情には、清々しさを感じられました。



イベント 02 4月8日~10日 花まつり

スペシャルな花御堂で彩った
お釈迦様の誕生日

4月8日はお釈迦さまの誕生日をお祝いする花まつり。赤坂浄苑では1階エントランスに、当苑のスタッフで「フラワーアレンジメント」教室の講師も務める、「松永」のアレンジしたスペシャルな花御堂を3日間お出しました。先着順とはなりましたがご希望の方には甘茶の「飴」と「ティーバッグ」を差し上げました。



イベント 03 5月28日 赤坂ぶらり散策ツアー

プロのガイドといっしょに
赤坂の名所・旧跡を訪問

赤坂の名所・旧跡をお散歩気分でのんびりと訪れる「赤坂ぶらり散策ツアー」を開催しました。当日は3班に分かれ、牛鳴坂や豊川稲荷、赤坂見附跡といった人気の7つのスポットを訪問。それぞれプロのガイドが見どころや歴史を解説しました。お昼前には赤坂浄苑に戻り、赤坂境界の歴史動画を見ながら用意されたお弁当を召し上がりました。

伝燈院 赤坂浄苑 公式 LINE

赤坂浄苑の様々な情報をご登録者に配信!
楽しい催事のご案内ご報告はもちろん、
参拝時間の変更などをタイムリーにお知らせします。
行事やご法要の受け付けは
LINE ご登録者様を優先的に受け付けます。

ご登録はこちらから



新たな出会い・新たな体験・新たな発見 心まで満たされるイベント

赤坂浄苑 行事予定

日 月 火 水 木 金 土

7 JULY

26	27	28	29	30	1 友引	2 先負 お盆墓前供養
3 仏滅	4 大安	5 赤口	6 先勝	7 友引	8 先負	9 仏滅
10 大安	11 赤口	12 先勝	13 友引	14 先負	15 仏滅	16 大安
17 赤口	18 先勝	19 友引	20 先負	21 仏滅	22 大安	23 赤口
24 先勝	25 友引	26 先負	27 仏滅	28 大安	29 先勝	30 友引
31 先負						

皆様が参加したい
イベントを
募集いたします！

下記、管理寺務所まで
お問い合わせください



フラワー
アレンジメント教室

8 AUGUST

31	1 仏滅	2 大安	3 赤口	4 先勝	5 友引	6 先負
7 仏滅	8 大安	9 赤口	10 先勝	11 友引	12 先負	13 仏滅
14 大安	15 赤口	16 先勝	17 友引	18 先負	19 仏滅	20 大安
21 赤口	22 先勝	23 友引	24 先負	25 仏滅	26 大安	27 友引
28 先負	29 仏滅	30 大安	31 赤口	1	2	3



坐禅会



盂蘭盆会
合同法要

9 SEPTEMBER

28	29	30	31	1 先勝	2 友引	3 先負
4 仏滅	5 大安	6 赤口	7 先勝	8 友引	9 先負	10 仏滅
11 大安	12 赤口	13 先勝	14 友引	15 先負	16 仏滅	17 大安
18 赤口	19 先勝	20 友引	21 先負	22 仏滅	23 大安	24 赤口
25 先勝	26 先負	27 仏滅	28 大安	29 赤口	30 先勝	1



秋彼岸墓前供養

※状況により行事日程が変更となる場合がございます。

お問い合わせ
伝燈院 赤坂浄苑 管理寺務所 TEL.0120-358-053

facebook
伝燈院 赤坂浄苑
フェイスブック始めました



『万灯会』『夕涼み』 開催のお知らせ

8月21日 日 時間 15:00~19:00 場所 赤坂浄苑

今夏は赤坂浄苑の初めての試みとして「万灯会」「夕涼み」を開催することとなりました。「万灯会」とは1万坏あるいはそれに準ずる多くの灯明を燃して神仏を供養する法会の事で、単に万灯とも呼ばれます。

日本では651年(白雉2)味経宮で2700余の灯を燃し、僧尼が読経をした記録がありますが、744年(天平16)12月に東大寺の前身金鐘寺で1万坏の燃灯供養を行ったのが万灯会の初例と言われています。

赤坂浄苑では1階エントランスに提灯を飾り付け皆様をお迎えいたします。

また「夕涼み」では入り口でかき氷などを振る舞う他、4階客殿では、射的やヨーヨー釣りなどの屋台を出し、大人も童心に返りお子様と一緒に楽しみいただける催しをご用意いたしました。

皆様ご家族お誘い合わせの上、赤坂浄苑にお越しいただき、楽しい夏のひと時をぜひお過ごしください。

『万灯会』『夕涼み』は赤坂浄苑が皆様にお楽しみいただけるようにご用意いたしました、初のイベントです。どうぞ奮ってご参加ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



是非、来てください

